



よろしく

地域の人は 地域で診る

医療法人陽光会光中央病院 院長

杉山 一彦さん(65)

光市島田にある医療法人陽光会光中央病院に4月1日付けで着任した。

神経外科専門医、がん治療認定医として医療の最前線を歩んできた。定年をひかえ、がん

専門は脳神経外科とがん化学療法。広島県で脳腫瘍に対する脳神経外科手術や放射線治療、がん全般の薬物療法に携わり、がん治療で起る体や生活の変化に伴うQOL低下にも向き合ったケアにも取り組んできた。

や脳卒中の予防医療、地域医療へ積極的に取り組みたいと考えるようになり、地域包括ケア病床を運用し、健診センターを持つ同院の院長に着任した。

大学教授として脳腫瘍の治療や研究に尽力。現在も広島大学大学院客員教授として医療者や研究者の養成にも関わっている。

杉山院長は「地域の人は地域で診る環境を作り、健康や病気に不安のある人が相談しやすい病院にしていきたい」と病院の未来を見据える。

高校生の頃、祖母がんで亡くしたことをきっかけに医師の道を志す。それから31年、脳

これから到来する新しい時代の波に乗り遅れないように、また光中央病院が地域医療のセンターになるようにと意欲を見せている。